

広島大学学術情報リポジトリ
Hiroshima University Institutional Repository

Title	鏡の間 : 三年生 ひろきの窓『日本見聞絵巻』
Author(s)	中川, 節子
Citation	児童の言語生態研究 , 18 : 118 - 119
Issue Date	2018-10-27
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00046616
Right	
Relation	



鏡の間

三年生 ひろきの窓

日本見聞絵巻



一枚目（編集部註。雪舟画『四季

山水図』中、中央にある上の画から、左へ右へと展開していく）

コノ日ヨリ日本見聞絵巻ヲ描キ候。鳥を見、七ノ男ト、寺ト崖ヲ見ツケル也。梅ノ花、咲キ誇リ、杉ノ林、茂ラン。早速描キ候。見レバ見ルホド、美シキモノ也。三ノ男ハ町ヘ荷ヲ運ビ、馬ニノツタ、一ノ男ハ同ジク町ヘ行クモノ也。二ノ旅ノ男ハ、海ヘ行クモノ也。田ヤ畑モアル。早速描キ候。川ニ橋ガカカリ、ヨイ景色トナリ候。



二枚目（註。左へ展開の1枚目）

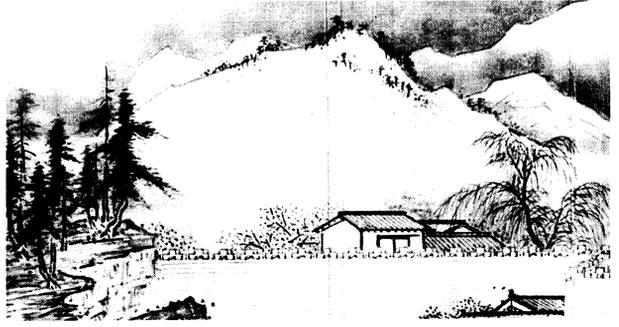
先ホドノ荷ヲ運ブ三ノ男ト、馬ニ乗ツタ一ノ男ヲ見ツケ候。小屋ノアタリニ、人、集マツテイル也。松ハ、葉ヲ広ゲテイル也。後口ニ山ガアル也。家ヲ見ツケルト、急ニ母ガ恋シクナリ候。宿モアリ候。木々ノ茂ル場所也。描キ候。

三枚目（註。左へ展開の2枚目）

宿ト城ヲ見ツケ候。早速描キ候。松ヤ杉ヤ梅ナドガ多ク茂ラン。城デハ富福ナ者ガ顔ヲノゾカセテイル也。手前ニハ小サキ村ガアリ候。城ノ奥ニ大キナ宿ガアル也。早速描ク也。岩ノ大キイコト、多イコト、アル意味デ美シイ也。



「仮想の逍遙 — 水墨画の世界に遊ぶ —」（雑誌十六号掲載）と同じ雪舟画『四季山水図』を使って町田市小川小学校三年生に授業をした後、各自この絵に題名を付けさせ、自分のイマジネーションを文章に書かせた。「この絵だから、ちよっとこれで（文の中の『候』を指して）書いてみた。」とひろき君がはにかみながら持ってきた。ひろき君のイマジネーションが、雪舟の絵に刺激され候文によって水墨画の画の中を逍遙したのである。（中川節子報告）



四枚目（註。左へ展開の3枚目）

奥ニ、見ヨ、白金ニ輝ク山アリ候。ソノ美シキコト、マサニ、コレハコレハト言ワンバカリ也。手前ノ城モ山ニヒカレテ、ヨリ美シクナツテイル也。岩ノ上ニ立ツ杉、イツソウ強ク美シク大キク見エル也。コノ美シサハ、画ニ描クコトガデキナイ位也。コノ景色ハ、マサニ和ノ風流トイワンバカリ也。描カナケレバ。



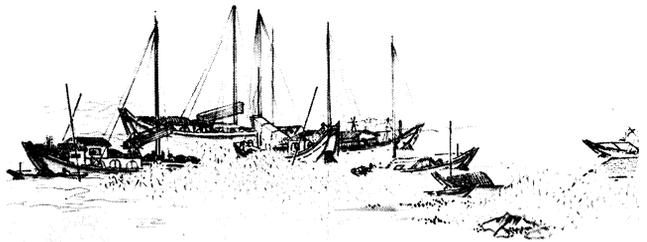
五枚目（註。右へ展開の1枚目）

二枚目ノ反対ニ進ンテ行ク也。スルト、大キナ崖ト海、アリ候。誇リ高キ波音、轟イテイル也。穴カラ、一枚目ニ描イタ男ガ出テクル也。崖ノ上ニハ、梅ヤ松ナドノ木々ガ茂ツテイル也。海ニ、一ノ小舟ヲ見ツケル也。早速ニ描キ候。



六枚目（註。右へ展開の2枚目）

広イ広い海ガハテシナク続イテイル也。クツキリトシタ水平線ガ見エル也。ソコニ、先ホドノ小舟、流レテクル也。波ニユラレ、ユックリト進ンデイル也。コノ海ハ、全然ナニモ無イヨウデ、全テガアル也。深い色、スンダ色がマガリ合ツテイル也。



七枚目（註。右へ展開の3枚目）

小サナ港ガアリ候。数々ノ船ガトマツテイル也。草ガ生エタ港ニ大キナ船ガトマツテイルノハ、少々不思議也。コノ景色ハ、何故カ美シク見エル也。早速ニ描ク也。先ホドノ小舟モモウスグクルダロウ。

（原文には、ルビが付けてありましたが、紙面の都合上、本人承諾の下、省略しました。）